

石狩浜海浜植物保護センターの移転について

1. 移転の概要と目的

石狩浜海浜植物保護センターは、平成 12 年（2000 年）の開館以来、石狩浜に生育する海浜植物の保護や、自然を学ぶ拠点として活動してきました。

しかし現在の施設は海岸に近い木造建築であり、長年の風や気候の影響により老朽化が進んでいます。

また近年は、海浜植物だけでなく、海浜の生態系全体や生物多様性について学べる施設の必要性が高まっています。

このため、施設を移転・再整備し、これまでの役割に加えて、石狩の自然全体を学べる拠点として整備します。

新しい施設では通年開館とし、一年を通して石狩の自然にふれることができる環境を整えます。

2. 移転場所について

移転先は「石狩市親船町」です。

この場所は現在の観察園や海浜植物の生育環境に近く、これまでの活動とのつながりを保つことができます。

また、安全性、管理のしやすさなどを総合的に考慮して選定しています。

【主な理由】

- 現在の観察園や再生園と一体的に活用できること
 - 海浜環境との距離が適切であること
 - 安全性・運営面の安定性が高いこと
 - 環境学習に適した立地であること
-

3. 移転による主な変更点

移転により、次の点が変わります。

- 施設の場所が「弁天町」から「親船町」に変わります
 - 開館期間を通年に拡大します
 - 海浜植物に加え、海浜の生態系や生物多様性全体を学べる内容に充実します
 - 観察園・ハマナス再生園は、引き続き維持・活用します
-

4 施設の概要（新旧比較）

項目	現在	移転後（予定）
所在地	弁天町 48 番地 1	親船町 107 番地
開館期間	4 月 29 日～11 月 3 日	通年
開館時間	10:00～16:00	夏季：10:00～16:00（4/1～10/31） 冬季：10:00～15:00（11/1～3/31）
休館日	火曜日（祝日の場合は翌平日）	夏季：火曜日（同左） 冬季：月・火曜日（いずれかが祝日の場合は翌平日） 年末年始（12/29～1/3）
構造	木造 2 階建	鉄骨造平屋建
延床面積	259.5 m ²	163.56 m ²
供用開始	平成 12 年	令和 10 年 4 月（予定）

※展示機能を重点化し、屋外の観察園などと組み合わせることで、学習機能を補います。

5. 観察園・ハマナス再生園について

現在の施設にある観察園とハマナス再生園は、移転後も引き続き維持・管理を行います。

これらの場所は、実際に植物にふれながら学べる大切なフィールドであり、今後も市民や来訪者が自然と親しめる場として活用していきます。

また、石狩浜海浜植物等保護地区の「ふれあい地区」としての位置づけについても検討を進めます。

6. 通年開館の意義

新しい施設では通年開館とし、季節を問わず石狩の自然を学べる環境を整えます。

これにより、次のような効果が期待されます。

- 冬の海浜や自然環境を学ぶ機会の提供
- 観光の少ない時期にも学びの場を提供
- 一年を通じた自然学習の拠点化

7. パブリックコメントについて

本移転（案）について、市民の皆さまからご意見を募集します。

いただいたご意見は、今後の施設整備や運営内容の検討に活用します。